



いちひの12月号



12月14日（日）鬼火焚きの準備をしました。

自治環境部会、地域活性化イベント部会、体育・育成部会の方々総勢60名集まって、用地草払い・集草班、ニガ竹切り出し班、やぐら組立班に分かれて作業を行いました。作業もスムーズに進み立派なやぐらが完成しました。やぐら組み立てと並行に、温泉場入口に門松を設置しました。

参加していただいたみなさん大変ご苦労様でした。

令和8年1月11日（日）18:00に点火になります。ぜひ地域の皆さんの参加をお願いします。



門松づくり

門松は、新年に福をもたらす年神様を家に迎え入れるための目印です。

飾りに用いられる

松は、長寿と不老不死の象徴

竹は、生命力や繁栄、長寿を象徴

梅は、強さと希望の象徴

千両・万両は、富と繁栄の象徴

ゆずり葉は、子孫繁栄を願う意味があります。

11月30日（日）『第20回市比野温泉よさこい祭り』



11月30日（日）、「第20回市比野温泉よさこい祭り」が、市比野温泉中通りの上之湯会場と下之湯会場の2か所で開催され、46チームの県内外の踊り連の方々が、元気な踊りを披露し、市比野温泉を盛り上げてくれました。

12月7日(日) 5地区コミ共同事業「ふるさと樋脇再発見」

今年度初めて樋脇地域の5地区コミが共同でイベントを開催しました。

午前中は、樋脇コースと市比野コースに分かれて散策をしました。市比野コースには33名の方が参加され、3つの史跡を約1時間かけて回りました。市比野地区コミ協の小水流会長がユーモアを交え史跡を案内し各ポイントには、藤本地区コミ協の西和明会長と野下地区コミ協の後谷光幸会長が仮装をして参加者を楽しませてくれました。

午後からは会場を田苑酒造に移して、「樋脇マルシェ」が開催されました。4つの団体が踊りや演奏を披露し、各地域が物産品を出店し多くの来場者が足を運んでいました。

来年度も開催予定ですので、楽しみにしてください。



哀愁漂う
西会長



似合いすぎて違和感の
ない後谷会長



【12月・1月の行事予定】

12月25日(木) 18:30～
青色防犯パトロール巡回

12月28日(日)
消防団年末警戒パトロール

令和8年1月10日(土)
旅館薩摩の里

17:30～ 年始会・・・無料

18:00～ 消防出初式慰労会

※参加は締め切りました。

1月11日(日) 鬼火焚き

18:00 点火

樋脇精工(旧市比野中学校跡)



【年末年始火災予防運動】

12月15日～1月10日

全国的に火災が多発しています。

特に電気器具類を発火源とする住宅火災が増加しています。

この時期は、空気が乾燥し、風の強い日も多いので、火災予防に気を付けましょう。

暖房器具を使用する機会も増えるので、火災が発生しやすくなります。火の始末の取り扱いには十分気を付けましょう。

市比野地区コミュニティセンターの年末年始：12月27日(土)～令和8年1月4日(日)まで休館。

今年1年ご協力ありがとうございました。よいお年をお迎えください。

来年もよろしくお願いいたします。

事務局一同